



糖尿病療養指導士 フットケア指導士

2010 年入職 2020 年資格取得



=== 資格取得について ===

私は結婚の転居で富士市に越してきました。市内をドライブ中、外観が素敵な病院があるなと思い、そのまま院内を見学。内装も綺麗で開放的な空間だなと感じ働きやすそう！と直感で入職希望の電話をかけました。所属は外来です。内科外来での業務を通し、糖尿病患者様により専門的な知識と個人に合ったセルフケアを考えたいと思い、2020 年に糖尿病療養指導士とフットケア指導士の資格を病院のサポートを受け取得しました。



=== 仕事のやりがい ===

糖尿病の治療は、食事療法・運動療法・薬剤療法の3つが基本とされています。この療養行動を実行していくのは、患者自身ですが自己管理ができるように生活支援をするのが、糖尿病療養指導士の役割です。

私が、指導していく上で心がけていることは、療養行動ができた、努力していることを一緒に喜んで、ねぎらいの言葉を伝えることです。

数値の1つ1つで、落ち込んでしまい、治療の自己中断に繋がるケースは少なくありません。

そうならないよう、高くても、低くてもまずはなぜそうなったのか、一緒に考え、対策を立て、結果が出たとき、患者様と「良くなったね！」と喜びを共有できた時、とてもやりがいを感じられる瞬間です。

糖尿病治療と共に始めるのが合併症予防です。その中で患者様と一緒に見て、触って指導・支援できるのが、フットケアです。糖尿病治療だけでなく、自分の足にも関心を持ちセルフケアができるよう日々関わっています。

*** 私からのおすすめポイント ***

患者様から学ぶことも多く、対話や、自分の持っている知識や技術を伝える、表現することが好きな方におすすめしたい資格です。